

## 川根茶で被災地に癒しと元気を

町茶業振興協議会実施の川根茶提供事業に対して、

福島県の日本茶カフェから感謝の来町

5月30日、町茶業振興協議会（会長・鈴木敏夫町長）が昨年実施した川根茶一煎パックの提供に対して感謝の意を伝えるため、日本茶カフェ「地蔵庵」（福島県双葉郡楢葉町）のオーナーを務める高原あかねさんが来町しました。

日本茶カフェ「地蔵庵」は、原発事故に伴う避難指示が解除された翌月の平成27年10月に、日本茶アドバイザーである高原さんが楢葉町内の実家を開放する形で開店しました。

同協議会では、「日本茶インストラクター支援事業」（※）として、また川根茶が東日本大震災からの復興への一助となることを願って、川根茶の一煎パック100人分を同店へ提供しました。寄贈された一煎パックは、開店当日に来場者へ呈茶および配布されました。

当日は、高原さんと日本茶インストラクターの梶塚宏之さんが役場本庁舎を訪れ、森副町長をはじめ関係者と懇談しました。

高原さんは、今も震災の影響が続く楢葉町の様子を説明した上で「川根茶を呈茶することで、お客さまに癒しと元気を与えることができている。今後も川根茶の良さを多くの方に知っていただくために貢献できれば」と感謝の言葉を述べました。

町茶業振興協議会事務局（役場産業課内）

☎（56）22226



本庁舎を訪れ、関係者に感謝を伝えた⑤高原さんと⑥梶塚さん。

※「日本茶インストラクター支援事業」  
対話しながら産地の良さを説明する呈茶方法で実施する日本茶インストラクターの活動の中において、積極的に川根茶を使用してもらうよう支援することで、消費者と川根茶の接点を広げることが期待できる事業として実施しています。



## 温かい善意に感謝します

5月2日、中川根中学校より、このたびの熊本地震において熊本・大分両県で被災された方々へと、生徒の皆さんや保護者の方々から集めていただいた義援金3万2千422円の寄託がありました。この義援金は、日本赤十字社を通じて、全額被災者にお届けします。

皆さんの温かいお気持ちに感謝します。ありがとうございました。



同校の福祉委員が役場福祉課を訪れました。

福祉課・福祉室

☎（56）22224

# エコティ日記

5月29日、南アルプスユネスコエコパークの普通啓発活動の一環として「大札山山頂ベンチ設置イベント」を実施しました。大井川流域の住民ボランティアの皆さんの力をお借りして、ベンチの材料となる木材を運び上げ組み立てる、というものです。

エコパークの町・川根本町を代表する大札山。山頂にあるベンチは老朽化して、何年も前から使えない状態でした。晴れた日には富士山や南アルプスの山々、伊豆半島から浜名湖方面まで見渡せる絶好の展望スポットに、古びたベンチは似つかわしくありません。

● あ る時、会員さんのアイデアで「エコティ主催でやっちゃおう!!」ということに。ベンチ設置に携わることで、参加者自らが自然の素晴らしさを体感するとともに、大札山や川根本町への愛着を深めることが目的です。

● 役 場が業者に頼んで設置することも可能でしょうが、そうすると人知れずいつの間にかベンチが新しくなっているだけ。あえて住民自らの手でやることに意義があると、私たちは考えたのです。

● 当 日は参加者44名(うち半分が町内)、エコティ会員13名の計57名で3基のベンチを運搬、設置しました。材料も人も大井川流域産。材料費は役場で出してもらいましたが、あとはすべてボランティア。山や自然を愛する流域住民がともに汗を流し、力を合わせてやりきりました!!

● 合 言葉は「みんなでやるからおもしろい!!」。スタッフが特別

● 指示をしなくても皆さん率先して動いてくださり、人の遅れさと温かさを感じずにはられませんでした。体は疲れても、心は達成感でいっぱい。ご協力いただいた皆さんに、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

● エ コティのTはTry (試みる、努力する)のT。今回のイベントを終えて「失敗を恐れずに自ら行動していく組織でありたい」と想いを強くしたのでした。



作業後は皆さん清々しい表情。大札山に登る楽しみがまたひとつ増えました。



**神東美希** (かんと う みき)  
平成 24 年5月から川根本町エコツーリズムネットワーク事務局を担当。この4月から一般社団法人エコティかわねの事務局長としてエコツーリズムを核とした様々なまちづくり事業を展開。



一般社団法人エコティかわね  
川根本町桑野山424-6  
電話 :0547-58-7000  
ファクス :0547-58-7001  
E-mail:ecotkawane@gmail.com

◆川根のみきていが綴る「ブログ版 川根本町エコティ日記」 <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>

## 7月30日、長島ダムがアツイ

長島ダムとその周辺で「森と湖に親しむ旬間」のイベントを開催します。

「森と湖に親しむ旬間」は、森林や湖に親しむことにより心身をリフレッシュしながら森林やダムなどの持つ自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割について理解を深めてもらうことを目的としています。

長島ダムとその周辺では、人気イベントの語りべや長島ダムナイトツアー、長島ダム内部探検、ダム湖巡視体験など、多くのイベントを用意しています。

是非、この機会に長島ダムと接叡湖に来て下さい。

日 時 7月30日(土) 小雨決行 午前10時から午後7時30分まで  
会 場 長島ダム、接叡湖周辺  
主 催 長島ダム水源地域ビジョン推進会議  
共 催 大井川長島ダム流域連携協議会  
申し込み 長島ダム内部探検ツアー・語りべ・長島ダムナイトツアーは、当日受付です。ただし、ダム湖巡視体験は、長島ダム管理所への予約が必要です。

【問】国土交通省長島ダム管理所  
☎(59)1021(平日午前10時から午後4時まで)

